

財産・基金・市債残高

【財産の状況】

区分	年度末現在高
土地	941万7,907㎡
建物	21万0,474㎡
出資等	3億9,089万円

【基金の状況】

区分	年度末現在高
財政調整基金	44億7,623万円
減債基金	10億4,595万円
その他特定目的基金	35億5,136万円
一般会計計	90億7,354万円
国民健康保険財政調整基金	7,003万円
国民健康保険特別会計計	7,003万円
介護給付費準備基金	6億2,192万円
介護予防支援事業運営基金	2,472万円
介護保険特別会計計	6億4,664万円

【市債残高の状況】

区分	年度末現在高
一般会計	181億5,575万円
特別会計	住宅新築資金等貸付事業 0万円
企業会計	水道事業 11億4,803万円 下水道事業 36億9,998万円

※一般会計のうち約139億3,434万円は、償還時に普通交付税に算入されるので、市の実質的な負担は、約42億2,141万円の見込みです。

人口1人当たりしてみると

人口 21,862人  
(R3.4.1現在・外国人を含む)

【歳入】 75万8,402円

自主財源 19万8,959円

依存財源 55万9,443円

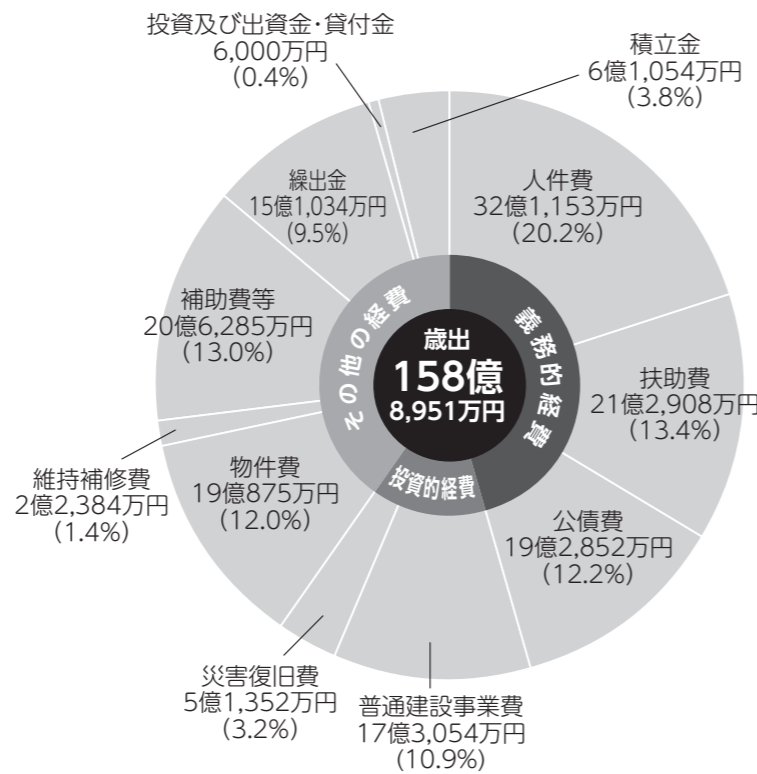
市税 10万9,812円

地方交付税 30万2,257円

(基金残高) 一般会計 41万5,037円

(市債残高) 一般会計 83万471円

【一般会計歳出総額】 158億8,951万円



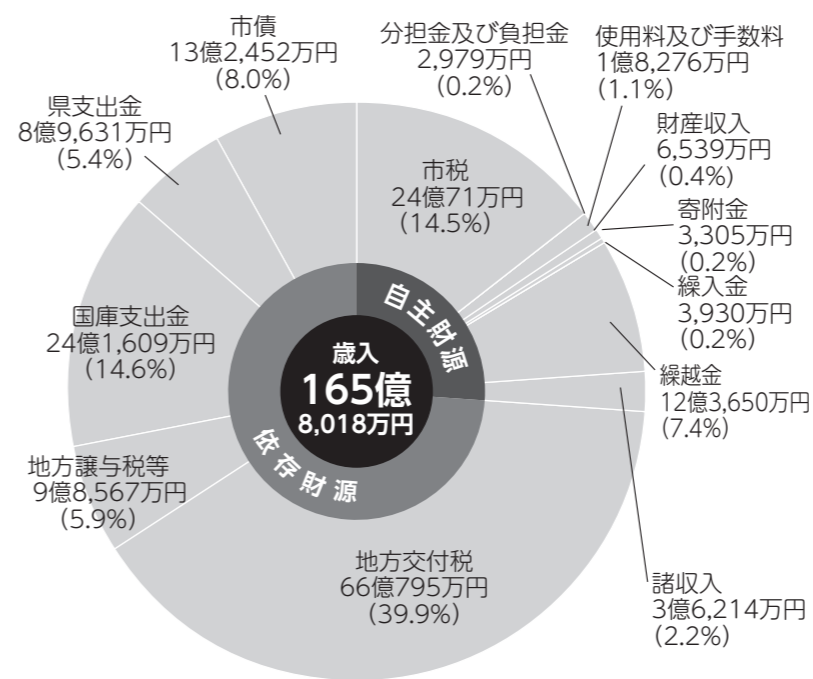
義務的経費	72億6,913万円	(45.8%)
投資的経費	22億4,406万円	(14.1%)
その他の経費	63億7,632万円	(40.1%)

【歳出】 72万6,809円

※主な費目の事業費



【一般会計歳入総額】 165億8,018万円



自主財源	43億4,964万円	(26.2%)
依存財源	122億3,054万円	(73.8%)

令和3年度決算書は、図書館や市民センターで見ることができます。

歳入歳出の構成比

▼歳入  
市税などの自主財源は43億4964万円(26.2%)で、地方交付税や国・県支出金などの依存財源が122億3054万円(73.8%)となっています。自主財源は、市税や繰入金、財産収入が減少し、繰越金が増加しました。このうち、繰

▼歳出  
歳出で比率の高い義務的経費では人件費、扶助費が増加し、投資的経費は豪雨災害に伴う災害復旧事業費や保育施設整備に伴う普通建設事業費が減少しました。また、その他の経費は、新型コロナウイルス感染症対策に伴う特別定額給付金給付事業費などの補助費等が減少しました。

型コロナウイルス感染症対策に伴う特別定額給付金事業費の減少や豪雨災害に伴う災害復旧事業費の減少などにより、前年度比8.0%の減となりました。歳入額から歳出額を差し引いた形式収支は6億9067万円です。このうち令和4年度に繰り越した事業に充てるための財源3億6985万円を除いた3億2082万円が実質的な黒字額となります。

入金の減については、財政調整基金の取崩しの減少によるものです。依存財源は、特別定額給付金給付事業に伴う国庫支出金や市債が減少し、地方交付税が増加しました。

# 決算

本市では毎年、「市の財政が今どのような状態にあるのか」を市民の皆さんにお知らせするため、歳入歳出の概要、財産や借入金状況を公表しています。今回は、令和3年度の決算状況をお知らせします。なお、令和3年度決算は9月議会に提出されています。

図 財政課 ☎43-1629

一般会計決算の概要

歳入は、165億8018万円で、地方交付税などが増加したものの、国庫支出金や、地方債、財産収入などが減少したため、前年度比10.4%の減となりました。歳出は、158億8951万円で、新